

平成28年度

単位施策評価表

所属 19400000

生活環境部 人権・男女

施策	7202 男女共同参画の推進							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民							
施策が目指す姿	男女共同参画を推進するため、男女共同参画プランの推進、男女共生大学の開催、男女共同参画の情報提供の充実等を図る。							
成果指標	研修会等出席者数・・・5年間（平成25年度～平成29年度）で600人（現状値550人）							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [人]	予定	560.00	570.00	580.00	590.00	600.00	
		実績	601.00	647.00	1,285.00	811.00		
	成果指標2 []	予定						
		実績						
	成果指標3 []	単位コスト						
		予定						
	成果指標4 []	実績						
		単位コスト						
	トータルコスト (千円)	予定	20,503	20,444	20,539	23,577		
実績		19,980	20,089	20,115	18,651	0		
内 部 評 価	貢献度	上位施策の審議会等への女性委員の登用率を目標値まで高めるには研修会等を通じ男女共同参画の意識を高めることが必要であるので本単位施策の目標達成による貢献度は高い						
	達成状況	研修会出席者数の目標値590人を上回る出席者数であった。						
	課題	講座や研修会の開催方法やPRの仕方など工夫し、男女共同参画に取り組む団体との連携を図り、事業を進める必要がある。						
	取組方針	幅広い年齢層の方に「男女共同参画社会づくり」を推進するため、講座やつどい等内容を検討しつつ開催回数の増加に取り組む。						
外 部 評 価	<p>地域における男女共同参画の実態を把握し、どの分野に重点を置き進めていくのかなど、地域の実態に即した男女共同参画の推進を進めていく必要があると考える。例えば、地域の中で女性団体が少ない場合、年代やテーマを絞って、活動を行ってもらえるような方をターゲットにすることも必要であると思われる。一方で家庭での男女共同参画を進めるには、男性が気軽に参加できる料理教室等を実施することも良いと思われる。</p> <p>このように、市として推進したい分野でターゲットを絞り、実施することにより、今後の方向性も分析しながら、更なる推進に努めていただくことを提案したい。</p>							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	106201	男女共生大学開催事業費				3,880	100	
	106101	男女共同参画推進事業費				5,670	98	
	106301	男女共同参画プラン管理事業費				4,822	96	
	106401	男女共同参画情報提供事業費				4,279	85	
	106601	男女共同参画プラン第2期計画策定事業費					0	

平成28年度

単位 施策評価表 補表

施策	7202 男女共同参画の推進		
区分	妥当性	妥当	男女共同参画の推進施策の実施は、市の男女共同参画推進条例で「市の責務」とされている。
	コスト削減の余地	無	コストの削減にはかなり取り組んでおり、削減は厳しい状況である。
	受益者負担	適正	受益者は、男女共生大学の受講料(全8回で、一般1,000円、特別500円)のみで、額は適正である。
	上位貢献度	有効	上位施策の実現には、研修会等による意識の啓発の積み重ねが重要であるため有効である。
	類似事業の有無	無	類似事業はない。
	成果向上の余地	有	「男女共同参画」意識の啓発について、世代、地域で格差があるように考察されるので、その解消に努める。
内部評価	貢献度		
	達成状況	研修会出席者数の目標値590人を上回る出席者数であった。昨年、男女共同参画宣言都市記念式典を開催したことにより、今年度、出席者数は減となっている。	
	課題		
	取組方針		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	030101	予算事業コード	106201	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策				
事業名	男女共生大学開催事業費											主	7202	基本的人権の尊重		男女共同参画の推進		
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 人権・男女 男女共同参画係						担当者	青野佳代子				従						
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H25 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	1,956 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・男女共生大学企画・募集業務 ・男女共生大学運営業務 ・男女共生大学運営委員会開催業務 【主要事業】											達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・女性も男性も、持っている能力を十分に発揮できる、男女共同参画社会を実現させる					
												成果目標	研修会等出席者数・・・5年間(平成25年度~平成29年度)で600人(現状値550人)					

単位：千円、人		平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容 その成果		平成27年度		平成28年度		事業の事後評価					
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	【事業内容】 ○男女共生大学企画・募集・運営業務 公開講座との共催を含む○一般受講生(受講料1,000円)特別受講生(受講料500円)【成果】一般受講生数68名、特別受講生2名、合計70名と、今年度は受講生の数が多かった。5月~9月まで計8回の講座中、第8回の女性史研究会「あいの会」による講座と市民大学の講座1回を、戦後70年という共通のテーマであることから相互に受講できるようにした。	【事業内容】 ○男女共生大学企画・募集・運営業務 公開講座との共催を含む ○一般受講生(受講料1,000円)特別受講生(受講料500円) 【成果】 ・一般受講生数76名、特別受講生3名、合計79名と、受講生が増加。 ・運営委員が司会や記録、受付など担当。 ・運営委員会を3回開催。		事業の事後評価							
	県支出金		0	0		妥当性									
	地方債		0	0		コスト削減の余地									
	その他特財		69	76		受益者負担									
	一般財源		1	54		上位貢献度									
	事業費 a		70	130		類似事業の有無									
	人件費 b		2,250	3,750		成果向上の余地									
減価償却費 c		0	0	妥当											
総事業費 a+b+c		2,320	3,880	指標名	算出方法	単位									
結果指標 1		70.00	79.00	受講者数	受講者数 H28目標値 80人	人									
結果指標 2		8.00	8.00	講座の開催回数	開催回数 H28目標値 8回	回									

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・運営委員が当日の司会や記録等の役割のほか、企画や資料作成など積極的に関わってくれた。 ・男女共同参画推進の人材育成事業でもあるため、受講生が男女共同参画地域推進員として地域で活動していた だけのよう働きかける。 ・継続受講者も多いが、新規の方や若い世代の方の受講にも力を入れていく。										

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	030101	予算事業コード	106301	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	男女共同参画プラン管理事業費										主	7202	基本的人権の尊重		男女共同参画の推進	
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 人権・男女 男女共同参画係						担当者	青野佳代子				従				
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等	男女共同参画社会基本法			事業期間	H25 ~ H33 年度			全体事業費 (人件費除)	1,290		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・男女共同参画審議会開催業務 ・男女共同参画推進本部・幹事会・検討部会開催業務 ・年次報告書作成業務 ・男女共同参画に関する調査・研究業務 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・男女共同参画プランに基づく施策が円滑に実施され、プランの実施期間中に、プランに定める目標を達成させる。								
	成果目標	研修会等出席者数・・・5年間(平成25年度~平成29年度)で600人(現状値550人)														

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	平成27年度			平成28年度								
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業内容】 男女共同参画審議会(プラン進行状況の管理、諮問事項の審議等)実施回数 1回 男女共同参画推進本部検討部会員研修会を2回開催した。			【事業内容】 男女共同参画審議会(プラン進行状況の管理、市民意識調査の結果報告)1回開催 男女共同参画推進本部検討部会研修会を3回開催した。							
	県支出金	0	0	【成果】 ・男女共同参画の施策の実施状況調査を行い施策事業の評価を実施した。 ・プランの年次報告書を作成し、関係機関への配布と市ホームページでの公表を行った			【成果】 ・市民意識調査を実施し、男女共同参画に関する市民の意識の変化を分析し、次年度策定予定の第2期プランの基礎資料とした ・プランの年次報告書を作成し公表した。							
	地方債	0	0	事業の内容 その成果										
	その他特財	0	0											
	一般財源	110	1,072											
	事業費 a	110	1,072											
	人件費 b	3,750	3,750											
減価償却費 c	0	0												
総事業費 a+b+c	3,860	4,822	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 1	26.50	28.40	審議会等への女性委員の登用率	女性委員数 ÷ 審議会等の全委員数 H28目標値 30%		%								
結果指標 2	69.80	74.46	検討部会研修会出席率	出席者数 ÷ 検討部会の全委員数 H28目標値 80%		%								
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・栃木市審議会等委員への女性登用推進要綱を定め、目標値の達成に少しでも近づけるよう、女性登用について、本当に解決しなければならない問題として各課に捉えてもらえるように各課に働きかけを行った。 ・検討部会研修会については、今年度3回実施した。職員の意識の向上を図るため、内容を充実させ実施する。													
事後評価備考														

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	030101	予算事業コード	106401	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	男女共同参画情報提供事業費										主	7202	基本的人権の尊重		男女共同参画の推進	
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 人権・男女 男女共同参画係						担当者	青野佳代子				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	男女共同参画社会基本法				事業期間	H18 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	5,224		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・男女共同参画に関する広報・啓発活動を行う ・男女共同参画地域推進員や男女共同参画に取り組む団体等との連携の強化を図る 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・市や男女共同参画地域推進員が発信する男女共同参画に関する情報が広く市民に浸透し、男女共同参画に関する市民の意識を向上させる。								
	成果目標	研修会等出席者数・・・5年間(平成25年度~平成29年度)で600人(現状値550人)														

単位：千円、人		平成27年度決算額	平成28年度決算見込	事業の内容				事業の事後評価					
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成27年度			平成28年度					
	県支出金	0	0		【事業内容】 広報・啓発活動 男女共同参画地域推進員との協働による活動 男女共同参画に関する標語(小5・一般)と写真(一般)の募集 【成果】 ・地域推進員と協働でミニ市民のつどいを1回、視察研修、交流会を行った。・市内スーパー7カ所において男女共同参画週間の啓発物資を配布したほか、DV防止週間に市民スペースでパープルツリーや関連するチラシ等の展示等の啓発活動を行った。	【事業内容】 広報・啓発活動 男女共同参画地域推進員との協働による活動 男女共同参画に関する標語(小5)と写真(一般)の募集 【成果】 ・男女共同参画広報紙の発行 53,000部 ・男女共同参画のつどいの開催 135人参加 ・男女共同参画週間における街頭啓発(スーパー7店舗、参加人員 25人) ・DV防止週間 パネル展示・物資配布 ・標語(小5)582点、写真(一般)18点							
	地方債	0	0			指標名			算出方法			単位	
	その他特財	0	0		男女共同参画のつどい参加者数			参加者数 H28目標値 200人			人		
	一般財源	605	529		男女共同参画広報紙発行部数			発行部数 H28目標値 53,000部			枚		
	事業費 a	605	529		妥当性			コスト削減の余地			受益者負担		
	人件費 b	3,750	3,750		結果指標 1			結果指標 2			上位貢献度		
減価償却費 c	0	0	結果指標 2			結果指標 2			類似事業の有無				
総事業費 a+b+c	4,355	4,279	結果指標 2			結果指標 2			成果向上の余地				
結果指標 1	0.00	135.00	妥当			無			適正				
結果指標 2	54,000.00	53,000.00	有効			無			有				

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・男女共同参画広報紙「きららとちぎ」の年1回市内全戸配布を行った。 ・男女共同参画地域推進員がない、もしくは数が少ない地域に、継続して意識啓発を行っていく。 ・男女共同参画週間中の街頭啓発に加えDV防止週間にも市民スペースを利用してパープルツリーや関連するチラシ等を展示し意識啓発を行った。今後も継続・発展させていく。 ・男女共同参画地域推進員と協力して、ミニ市民のつどいを開催する。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--